

日本共産党 京田辺市議会議員団

命と暮らしを守る市政を

命に直接関わる費用負担が増大し、生活はより厳しく、家計消費の落ち込みは深刻度を増している。こんな時こそ市が市民の願いに応え、暮らしを守る最大の努力をすべき。都市計画税、国保税の引き下げ、介護保険料・利

用料の負担軽減を。国に後期高齢者医療制度の廃止、府に老人医療助成制度の拡充を求めよ。また、水道料金負担軽減へ、府営水負担の見直しを求めよ。教育の一環である給食の民間委託を見直し、中学校給食の実施を。粗大ごみ・持込ごみの有料化は、市民への新たな負担の押しつけだ。可燃ごみ広域処理施設建設は、維持管理費など、現段階において不透明のまま事業展開することは問題である。

自民・新風会

積極型予算でより良い市政を

5つの施策キーワードに沿った事業を中心に、第3次総合計画の後期基本計画となるまちづくりプラン、文化振興計画、産業振興ビジョンなどによる未来のふるさと京田辺の創造の実現に向け、積極型予算となっている。

誰もが住みよいまち、また住んでよかったと実感できるよう、平成28年度の各施策に効率的な予算執行がされることを期待し、その姿勢を評価する。継続的な市政の発展には人材育成が不可欠であり、民間企業などへの職員派遣や、女性のキャリアアップなどの研修による行政能力の向上とあわせ、同志社大学が持つ知的財産を有効に活用し、より良い市政となるよう期待する。

みらい京田辺

厳しい市民生活を見据えた予算

市の財政も厳しい状況が続くという予想の中で、平成28年度の予算は、新しいまちづくりプランのスタートの年として取組もうという方針に基づき、市民生活の向上と地域活性化を図ることを重点に予算配分され、過去最

大となる23.9億円の積極的予算とされたことを評価する。山城地域で核となる本市の将来を見据え、持続可能な都市を目指したコンパクトシティの取り組みや、文化活動推進にコーデ

公明党

将来を見据えた市政運営を

少子高齢化、人口減少社会を迎え、本市の将来的発展を見据えたまちづくりには、過去最大の積極的予算を計上されたことを評価。なかでも交通利便性を生かしたコンパクトシティを目指した事業を大胆に進めよ。ツアー・

オブ・ジャパンの開催を機に、交通政策と環境政策の2つが大事。交通政策は自転車運行環境の整備が急務。そのため、本市の自転車ネットワークを見直し、自転車利用者の環境整備と、自転車愛好者を市外から継続的に呼び寄せる観光施策を積極的に図れ。また、玉露や一休さんなどのブランドを生かした施策を進め、観光客が長く滞在できる宿泊施設の誘致を早急に実施せよ。

建設経済常任委員会調査報告

交通問題について

- バス：バス運転手や利用者、区・自治会への聞き取り調査をしたい。
○車：渋滞対策や住宅地の通り抜け、ゾーン30などの課題を整理し、市の現状報告や、区・自治会から聞き取り現地調査をしたい。
○自転車：自転車利用の危険度チェック、自転車利用拡大のための基盤整備課題について、協議テーマとして取組みたい。
○歩行者：高齢者、障がい者に加え、子育て支援や通学路の安全対策に向けた歩道整備を着実に進める具体化が必要である。

ごみ問題について

- 広域処理を行う組織は、簡素な一部事務組合が望ましい。
○新施設に専用の議場は不要。地元開放スペースなど検討を要する。臭気対策や、環境保全対策に力点を置くべき。
○焼却灰の溶融は、スラグの再資源化が困難。発電設備は相当な売電が期待できる。
○地元区・自治会とは、積極的な意思疎通、情報提供に努める必要がある。
○一部事務組合としての広報活動について検討すべきと考える。

※残された課題は具体的な調査事項として検討する。

主な活動・市担当部局への質疑・委員間討議

- ・現地調査(市内バリアフリー検証)・意見交換会(ゆうゆうサイクル)
・管外視察研修(猪名川上流広域ごみ処理施設組合・枚方市東部清掃工場・ふじみ衛生組合・愛知県刈谷市)

総務常任委員会調査中間報告

地域防災力の強化と確立について

今後さらに検討、協議を重ね、提言に導けるよう所管事務調査を行う予定。

主な活動・市担当部局への質疑

- ・委員間討議・現地調査(市内被災地及び樋門)
・意見交換会(河原区自主防災会・後藤教授(佛教大学))
・管外視察研修(東京都港区)

常任委員会からの報告

所管事務調査の状況

市議会ホームページで提出された報告書を閲覧できます。

文教福祉常任委員会調査報告

文化振興について

平成26年9月に文化振興懇話会の設置後、協議、検討のすえ出された提言を踏まえ、27年12月に文化振興計画が策定された。本委員会も「市民の文化活動に学校施設の活用を」などの指摘を行ってきたが、今後、議員各自もこれらの取り組みを生かしていくこととする。

主な活動・市担当部局への質疑・委員間討議

- ・管外視察研修(東京都狛江市)

調査中の事項は次のとおり

Three boxes containing survey items: 総務 (防災力強化、大学連携、地方創生), 文教福祉 (中学校給食、介護保険、学校環境整備、不登校問題), 建設経済 (27年度に設定した3項目の調査を終え、次期調査項目を検討中)